

聖徳大学収蔵名品展

人間**国**宝の技と**美**

—聖徳大学陶磁器コレクション—



『濁手草花文壺』 十三代 酒井田柿右衛門



2026/9/7(月)~11/28(土)

川並弘昭記念図書館8階 聖徳博物館

人間**国**宝って何だろう？

人間国宝は、正式には「重要無形文化財保持者」と呼ばれ、文化庁が日本の伝統的な芸能や工芸技術を保持・伝承するために指定する個人や団体のことです。無形文化財は、能楽、歌舞伎、演劇や音楽、工芸技術など多岐にわたり、形として残るものではなく人間の「技」そのものを指します。

主な展示**資**料

- ・『色絵磁器』十三代 今泉今右衛門
- ・『瀬戸黒』加藤孝造
- ・『萩焼』三輪壽雪
- ・『備前焼』金重陶陽、藤原啓、山本陶秀
- ・『琉球陶器』金城次郎
- ・『三彩』加藤卓男
- ・『白磁』井上萬二

開館時間
9:00～17:00

観覧
無料

陶芸分野における種類

粘土を成形して高温で焼成することにより陶磁器などを作る技術のことを指し、陶芸分野に区分されます。陶芸分野では認定される技法は、色絵磁器・瀬戸黒・萩焼・備前焼・唐津焼・白磁・青磁など、10種類以上にのびります。



『色鍋島薄墨露草文鉢』十三代 今泉今右衛門

休館日 日曜・祝日

※学事日程により、11/20(金)
11/24(火) は休館いたします

■交通のご案内

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・
京成松戸線 松戸駅東口より徒歩5分
※学内に駐車場はありません。

■博物館は図書館内にあるため、学外の方には
キャンパスへの入構および図書館への入館に
あたって、記帳等のお手続きをお願いしてい
ます。あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ先

聖徳大学・聖徳大学短期大学部
TEL 047-365-1111(代) 図書館事務室

